

# 既参加青年の主な活動 (国際青年育成交流事業)

## ドミニカ共和国派遣団

2011(平成23年)6月9日(ドミニカ共和国大使館)

被災地の避難者のために、ドミニカ共和国名産のコーヒーの提供を受ける



- 岩手青年国際交流機構の「IYEO縁側カフェ」プロジェクト(東日本大震災被災地支援)に対し、駐日ドミニカ共和国大使館から名産のコーヒーの提供を受けた。

## バルト三国派遣団(ラトビア)

2011(平成23年)3月2日

ラトビア教育科学省次官との懇談(ラトビア大使館)



中央:教育省次官、右端:ラトビア大使

- ラトビアで内閣府青年国際交流事業を担当している教育科学省のマレクス・グルシケヴィツ次官と懇談。
- ラトビア大使からの御招待によるもの。
- 平成18年～平成21年度までラトビアに派遣された、すべての年度から団員等11名が参加。

## バルト三国派遣団(リトアニア)

2010(平成22年)9月30日

リトアニア大使を表敬訪問(リトアニア大使館)



- リトアニアから帰国した参加青年及び日本青年国際交流機構(IYEO)会長を始めとするOBOGがリトアニア大使を表敬訪問。
- リトアニアでの経験を通じて得た成果を報告。
- 帰国後の活動についても紹介。リトアニアとの友好促進に向けて、大使館の御支援を得ながら、継続していくこととした。

## バルト三国派遣団(エストニア)

2011(平成23年)8月30日(尾上部屋)

把瑠都関(エストニア出身)を訪問



- バルト三国派遣団OBOGが企画し、エストニアへの出発を控えた派遣団から2名が参加。
- エストニア国内で予定されている交流活動のため、番付表を把瑠都関からいただく。
- バルト三国との友好交流活動を実施するとともに、これから事業を経験する青年の事前準備の一環ともなった。

## ヨルダン派遣団

2011(平成23年)10月21日

ヨルダン代理大使を表敬訪問(ヨルダン大使館)



- ヨルダンから帰国した参加青年とともに、日本青年国際交流機構(IYEO)会長を始めとするOBOGがヨルダン代理大使を表敬訪問。
- ヨルダンでの経験を通じて得た成果を報告。
- 帰国後の活動についても紹介。ヨルダンとの友好促進に向けて、大使館の御支援を得ながら、継続していくこととした。

## ラオス派遣団

2012(平成24年)5月11日

ラオス大使館表敬訪問(ラオス大使館)



- ラオス大使館、在日ラオス人と日本人既参加青年などで連携してできる活動についてご相談。
- 大使館より留学生協会会長を紹介していただき、5月19日のラオスフェスティバルでラオス人留学生との協働を行う。

# 既参加青年の主な活動 (青年社会活動コアリーダー育成プログラム)

## 既参加青年の活動

### 表彰

- 2012年度「女性のチャレンジ賞」(男女共同参画局)  
(2009年度英国(高齢者分野)派遣者 岩岡ひとみさん)
- 2012キャリア教育アワード経済産業大臣賞  
(NPO法人 日本アントレプレナーシップ アカデミー(JAE)  
2007年度英国、2009年度ドイツ、2010年度ドイツ  
派遣者所属(青少年分野)

1

## 既参加青年の活動

非営利活動団体の立ち上げ、新規事業所の開設例

- 高次脳機能障害者支援団体  
(広島県、2004年米国(障害分野)派遣者)
- 児童デイサービス  
(島根県、2008年英国(高齢者分野)派遣者)
- 訪問看護・介護事業  
(島根県、2008年英国(高齢者分野)派遣者)
- 地域包括ケア  
(鳥取県、2012年英国(高齢者分野)派遣者)
- 青年育成活動団体  
広島県、2009年ドイツ(青少年分野)派遣者)

2

## 既参加青年の活動

### 専門機関誌への派遣報告・事後活動掲載例

- 弱視教育(日本弱視教育研究会)  
2009年度フィンランド(障害者分野)派遣者
- 日本看護学会論文集「地域看護」(日本看護協会)  
2009年度英国(高齢者分野)派遣者
- 薬理と治療(JPT)(ライフサイエンス出版)  
2009年度英国(高齢者分野)派遣者
- 福祉新聞(福祉新聞社)  
2011年度ニュージーランド(障害者分野)派遣者
- 月刊「国民医療」(国民医療研究所)  
2012年度デンマーク(障害者分野)派遣者
- ニュートップL(エヌ・ジェイ出版株式会社)  
2008年度ニュージーランド(障害者分野)派遣者



3

## 既参加青年の活動

### 学会発表

(2009年度英国(高齢者)派遣者を中心に)

- 日本看護学会地域看護学(2010年)  
「英国の終末期ケアを支える地域社会システムと多職種の連携」
- 日本老年看護学会 第15回学術集会(2010年)  
「地域で支える生きがいのある高齢者の生活」
- 第15回日本看護管理学会年次大会(2011年)  
「被災地における救護活動を通じたマネジメントの一考察」
- 第11回CRCと臨床試験のあり方を考える会議(2011年)  
「マネジメントから考えるCRCのあり方」



4

## 既参加青年の活動

出版(2011年度ニュージーランド(障害者)派遣者)

『障害のある人が社会で生きる国 ニュージーランド  
障害者権利条約からインクルージョンを考える』  
(ミネルヴァ書房から、2013年7月刊行予定)

(以下、ミネルヴァ書房の新聞紹介より)

- 2001年に障害戦略を策定し、2008年に障害者権利条約を批准したニュージーランドは、徹底した社会モデルによって、障害者に対する施策を行っている。これから権利条約を批准する日本にとって、社会モデルの徹底を掲げて行った障害者施策改革をはじめとする、ニュージーランドの経緯と現状は、示唆に富んでいる。本書は、実際に何度も訪れてわかった、ニュージーランドの障害者施策の現在を、豊富な具体事例を交えて紹介する。

[ポイント]・今まであまり紹介されてこなかったニュージーランドの障害者施策をわかりやすく紹介  
・インクルージョンの具現化の一例について知ることができる  
・障害者権利条約の批准に向けての日本の問題点がわかる

5

## 既参加青年の活動

### 講演会、講義の実施①

- 障害青年フォーラム 大分市にて2012年8月実施  
(2011年度 ニュージーランド(障害者分野)、  
2011年度 デンマーク(高齢者分野)の派遣者)
- 介護・地域リハビリテーション研修会 2013年5月実施  
(2007年度スウェーデン(高齢者分野)、2010年度ドイツ  
(高齢者分野)、2010年度ニュージーランド(障害者分  
野)、2012年度英国(高齢者分野)、2012年度デンマ  
ーク(障害者分野)派遣者)

6

## 既参加青年の活動

海友会(和歌山県IYEO)とオーストリアでの  
独自交流事業の継続実施(青少年分野)

- 訪問先・受入先で青年の合宿セミナー
- 文化体験、ホームステイ

2007年 和歌山へ招へい

2008年 オーストリアへ派遣

2009年 和歌山へ招へい

2010年 オーストリアへ派遣

2011年 (東日本大震災の影響を考慮して延期)

2012年 和歌山県で受入

2013年 オーストリアへ派遣(夏予定)



7

## 既参加青年の活動

「高齢者福祉を考える会」スタディツアー

(2006年度デンマーク(高齢者分野)派遣者を中心に実施)

- 高齢者支援に取り組む団体での意見交換・報告会の実施

2007年 静岡県御前崎町、福井県福井市

2008年 福島県鮫川村(あぶくまネット)

2009年 韓国ソウル市・城南市、静岡福祉大学

2010年 京都府京都市(在日コリアン ディサービス)

2011年 (東日本大震災の影響で日程がとれず延期)

2012年 2006年度デンマーク招へい団長とセミナー開催

内モンゴル自治区、

福島県鮫川村(あぶくまネット、延期)

8

## 海外既参加青年の活動

海外(招へい者)①

- 非営利団体(ザンビア難民支援)の立ち上げ(2010年度英国・障害者分野)
- 日本の非営利団体の取組(団体の理解者を増やす広報、社会のニーズに合った新規事業、行政との連携)を参考に、自国での取組を開始(2010年度ドイツ・青少年分野、2010年度ニュージーランド・障害者分野、2011年度ニュージーランド・障害者分野)
- 日本における移民との共生(滋賀)を参考に、自国での取組を開始(2009年度ドイツ・青少年分野)

9

## 既参加青年の活動

海外(招へい者)②

- 企業の社会貢献(ボランティア活動)の推進(2009年度ドイツ・青少年分野)
- EU内の同業種ネットワークの拡大(2009年度ドイツ・青少年分野)  
(ドイツでの助成金は、EU域内での活動を対象としたものに限り、日本との更なる交流活動への予算が確保しにくい)
- 日本の取組(非営利団体活動、分野別活動)について、セミナー、会議などでの紹介(2008年度英国・青少年分野、2011年度ドイツ・障害者分野)

10

## 既参加青年の活動

海外(招へい者)③

- 他業種・他職種とのネットワークを参考に、取組を開始  
(2009年度ドイツ・青少年分野、2010年度英国・青少年分野)
- 東日本大震災への寄付活動(各国で実施)
- 新招へい者との日本の各分野についての勉強会(英国、ドイツ、デンマーク、ニュージーランドなど)
- 年1回の情報交換会(英国・ドイツ持ち回り)

11